お手入れと保管のしかた

この加湿器は水を過熱して蒸発したスチームで加湿をします。水道水にはカルキなどが含まれており蒸発すると残留物が汚れとなって本体内の蒸発皿に付着します。放置しますと固着し、掃除してもとれなくなることがあり、故障の原因となります。つぎの手順で掃除し、いつも清潔にしてお使いください。

本体のお手入れ

- 使用直後は本体内部に熱湯が残っています。
- 差し込みプラグを抜いて本体、熱湯の冷めるのを待って掃除してください。
- 本体の汚れは柔らかい布でふいてください。
汚れがひどいときはうすめた中性洗剤を布につけてふきとり、からぶきしてください。

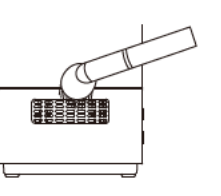
蒸発皿のお手入れ（週に一回以上）

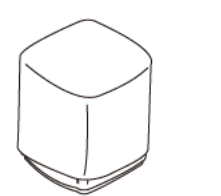
- 蒸発皿に水あかが付着したまま使用すると、加湿量が低下し、故障の原因となりますので、必ず1週間に1回以上お手入れしてください。

1. 本体内の水を捨てる。
   - 上蓋をはずし、吹出しノズルとタンクを取り出します。
   - 「排水方向」に傾けて排水します。

2. 本体内、蒸発皿の水あかをとります。
   - 水を浸した柔らかい布でふきます。
   - もし、蒸発皿の水あかが拭き取れない場合は付属のお手入れブラシを使って取り除いた後、湿らせた布で拭き取ってください。硬い金属類などでこすったりしないでください。

3. 吹出しノズルの水あかをとります。
   - 水洗いしながら柔らかい布でふきます。

クリーニングフィルターのお手入れ（週に一回以上）

- 水あかが溜まるとクリーニングフィルターが固まり、加湿量の低下や水漏れの原因になります。

1. タンク、吹出しノズルをはずし、蒸発皿からクリーニングフィルターを取り出してください。
2. 水洗いをして、本体に戻してください。

クリーニングフィルター（消耗品）

- 水あかがこびりついたり、破れたときは交換してください。
- 捨てるときは不燃ゴミとして捨ててください。
- ご購入はお買上げ販売店または当社にお問い合わせください。

1ヶ月に1回以上は

1. 本体側面の吸気口部のホコリを掃除機で吸いとってください。

保管のしかた

1. お手入れ後、付着した水を拭き取り、日陰で乾かします。
2. 包装箱に入れるか、ポリ袋をかぶらせ湿気の少ない場所に保管してください。

修理サービスを依頼する前に

修理をご依頼される前に、よくお読みいただき、次の点検をしてください。

スチームが出ない
- ・電源プラグがコンセントから抜けていませんか？
- ・電源スイッチが「切」になっていませんか？
- ・タンクの水がなくなっていませんか？

スチームの出が悪い
- ・本体側面の吸気口がふさがれていませんか？
- ・蒸発皿が白く汚れていませんか？
- ・クリーニングフィルターが汚れていませんか？

アフターサービスについて

①この製品には、保証書がついています。

お買い上げの販売店での所定事項の記入をご確認いただき、保証内容をよくお読みになって大切に保存してください。所定事項の記入がないと保証は有効となりませんので、そのときはお買い上げの販売店へ記入をお申しつけください。

②保証期間中に修理を依頼されるとき

この取扱説明書をよくお読みいただき、異常がある場合はお買い上げの販売店に保証書をご提示の上、修理を依頼してください。保証書の規定により修理させていただきます。

③保証期間後に修理を依頼されるとき

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理いたします。

④補修用性能部品について

当社ではこの製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切後、最低6年間保有しております。

■お客様ご自身で修理や改造することは危険ですので、絶対におやめください。

仕様

電　源	AC 100V　50/60Hz	製品寸法	高さ330×幅210×奥行200mm
消費電力	320W	製品重量	1.8kg
連続加湿時間	約 10 時間（強の場合）／約 20 時間（弱の場合）		
加 湿 量	強 約400ml／時 弱 約200ml／時（20℃・1時間あたり）	適用床面積の目安	木造和室／約 7 畳 プレハブ洋室／約12畳
タンク容量	約 4.0 ℓ	付属品	お手入れブラシ

TEKNOS　保証書　（持込修理）

スチーム加湿器 4.0L

型　番	EL-S46
お客様　お名前	様
お客様　ご住所	〒
お買い上げ日	年　月　日
保証期間	お買い上げ日より1年間

お買上店名印

本書はお買上げ日より、上記期間内において正常な使用状態で故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は、下記をご参照ください。

1. 保証期間中、取扱いについての説明書等の注意に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買上げの販売店に修理をご依頼のうえ、本書をご提示ください。お買上げの販売店が無料修理をいたします。
2. 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買上げ販売店、又はお客様ご相談センターへお問い合わせください。
3. 次のような場合には、保証期間中でも有料修理になります。
   - a: 本書のご提示がない場合。
   - b: 本書にお買上げ年月日、お客様名、お買上げ販売店名の記載がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
   - c: ご使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
   - d: お買上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷。
   - e: 火災、地震、風水害、雷、その他天災地変、塩害、公害や異常電圧による故障及び損傷。
   - f: 本製品以外の他の機器によって生じた故障及び損傷。
4. この保証書は、本書に明示した期間の、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店又はお客様ご相談センターに直接お電話ください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。　This warranty is valid only in Japan.

お客様へのお願い

1. 本書にお買上げ年月日、お客様名、お買上げ販売店名が記載されているかお確かめください。万一記入がない場合は、直ちにお買上げの販売店にお申し出ください。
2. ご贈答等で、本書記載のお買上げ販売店に修理がご依頼になれない場合は、当社へ直接お問い合わせください。
3. ご転居の場合は、事前にお買上げの販売店にご相談ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
4. 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、お客様ご相談センターに直接お問い合わせください。

長年ご使用の加湿器の点検をぜひ!

愛情点検	このようなことはありませんか	●電源コードや差込プラグが異常に熱い。 ●電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。 ●製品に触れるとビリビリと電気を感じる。 ●その他の異常・故障がある。	▶	ご使用中止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、差込プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

お客様ご相談センター
＊受付時間＊
月～金曜日(9:00～12:00/13:00～17:00)
土曜、日曜、祝日はお休み

操作方法・接続方法・その他のお問い合わせ・アフターサービス
☎048-943-2683
埼玉県草加市花栗3-20-43

SENJU CO.,LTD.　株式会社 千住　東京都千代田区外神田5-1-10

www.teknos.co.jp

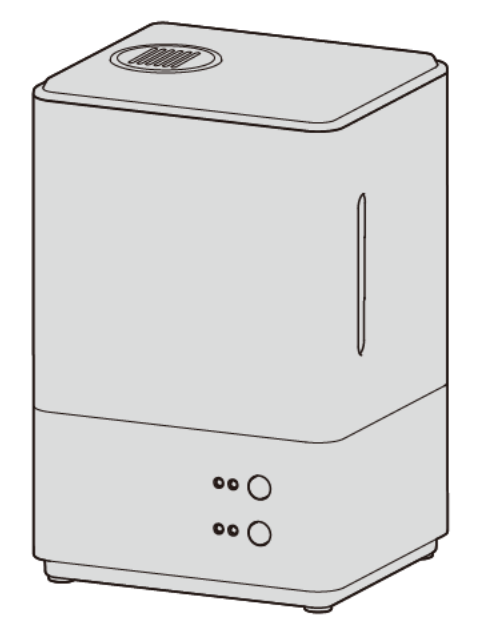
TEKNOS
取扱説明書

スチーム式加湿器　EL-S46

このたびは「スチーム式加湿器」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、機能を十分に生かして正しくご愛用ください。お読みになったあとは、大切に保存し、わからないことや不具合が生じたときにお役立てください。

クリーニングフィルターは1ヶ付属されています。
本体内部に入っています。

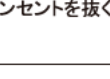
目次

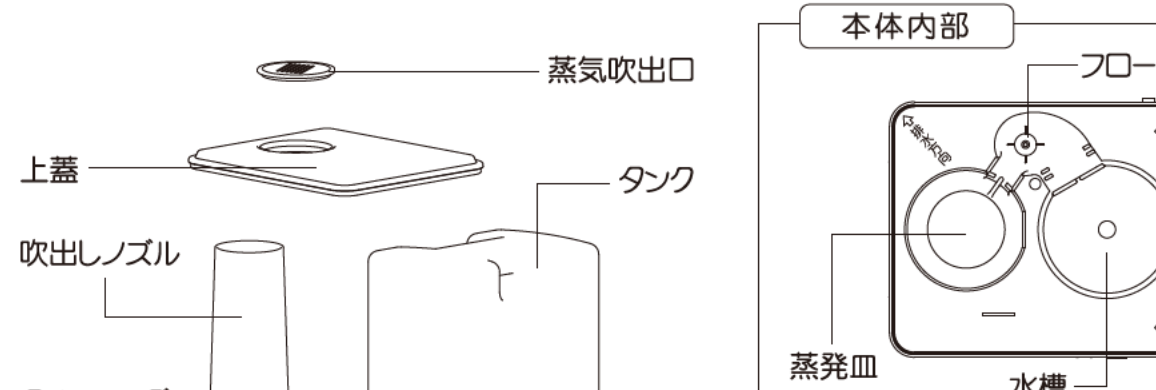
安全上のご注意……1
各部の名称、置き場……2
ご使用方法……3
ご使用上のお願い……4
お手入れと保管のしかた……5
修理サービスを依頼する前に……6
アフターサービスについて……6
仕様……6
保証書……裏表紙

保証書付

安全上のご注意

※ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと、切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」、「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

- ⦸記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
- ●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

⚠ 警告

禁止	乳幼児や身体の不自由な方には付き添いなしでは使用しないでください。（やけどをおこす恐れがあります。）
分解禁止	技術修理者以外の人は絶対に本体を分解したり、修理、改造をおこなわないでください。（火災・感電の原因となります。）
水かけ禁止	水につけたり、水をかけたりしないでください。（火災・感電の原因となります。）
コンセントを抜く	お手入れの際は必ず電源コードを抜いてから行ってください。（感電・けがの原因となります。）

⚠ 注意

禁止	交流100V以外では使用しないでください。（火災・感電の原因となります。）
禁止	不安定な場所では使用しないでください。また、本体の上には何も置かないでください。（火災・感電の原因となります。）
禁止	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しないでください。（火災・感電の原因となります。）
注意	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜いてください。（火災・感電の原因となります。）
水かけ禁止	お手入れの際、スイッチ等の電気部品は水に浸したりしないでください。（火災・感電の原因となります。）
コンセントを抜く	使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。（絶縁劣化による感電・漏電発火の原因になります。）
コンセントを抜く	ご使用中に異常「異常な匂い・水もれ」等が発生したら直ちに使用を止めて電源プラグをコンセントから抜いてください。（火災・感電の原因となります。）

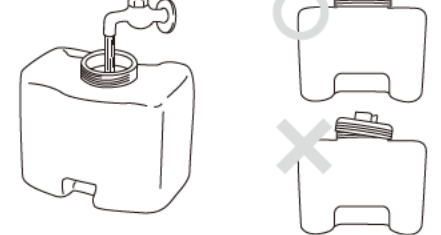
各部の名称

本体内部
フロート
蒸発皿
水槽

操作部
電源ランプ　電源スイッチ「入」のときに点灯
電源スイッチ　電源の「入」「切」をします。
給水ランプ　水がなくなると点灯
加湿量の「強」ランプ
加湿量の「弱」ランプ
加湿量切換スイッチ　加湿量の「強」「弱」を切換ます。

置き場所

床面から0.5～1mの水平なところで吹出しノズルから上方1m以内にスチームをさえぎる物のないところに置いてください。

※床面に直接置かないでください。床の材質によっては変色する事があります。

次のような場所には置かないでください。

- 傾いた場所や棚などの高い場所等不安定な所に置かないでください。転倒すると熱湯がこぼれ、やけどをする恐れがあります。

- スチームが直接家具や、壁、天井に当たるところには置かないでください。

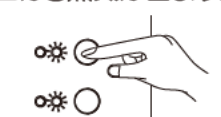
- 直射日光や、暖房器具の熱が直接当たるところ、また暖房器具やテレビステレオ機器等の電気製品の上には絶対に置かないでください。

ご使用方法　（スチーム運転中は沸とう音がしますが、異常ではありません。）

給 水

1. タンクに水を入れます
   - ●上蓋をはずしタンクを本体より取りだし、タンクキャップをはずしタンクの中に新しい水道水を入れます。水を入れたら、タンクキャップをしっかり締めてください。

ご注意
- ●タンク内に温水（40℃以上）、化学薬品、汚れた水、芳香剤などを入れて使用しないでください。故障の原因になります。
- ●タンクや水槽に異物（ヘアピンマッチ棒クリップ等）を入れないでください。

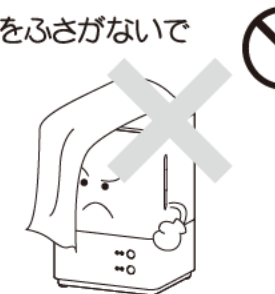
2. タンクを本体にセットし上蓋をのせます
   - ●この時タンク内の水が、本体の水槽に滴下しているかを1度タンクを持ち上げて確認してください。

ご注意
- ●水槽への直接給水はしないでください。

運 転

1. 電源プラグをコンセントに差し込みます
   - ●電源スイッチが「切」なっているのを確認し、電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

   - ●水のない時や本体を倒した状態では絶対に通電しないでください。やけどや故障の原因になります。
2. 電源スイッチを入れ電源ランプと「弱」加湿ランプが点灯したことを確認します。
   - ●電源スイッチを「入」にすると、電源ランプが点灯し約2～3分後に吹出口から蒸気が出ます。
   - ●加湿量切換スイッチの「強」または「弱」を選び、加湿量の調節をしてください。

加湿量切換	加湿量
強	約 400ml／h
弱	約 200ml／h

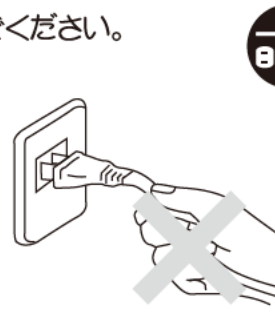
3. 使い終わったら
   - ●電源スイッチを押してください。（全てのランプが消灯します）

タンクの水がなくなると

- ●給水ランプが点灯し、スチームが自動的に止まります。電源スイッチを「切」にし、タンクに給水してください。
- ●このとき本体の中には熱湯が少し残っていますので、横に倒したり傾けたりしないでください。熱湯が出てやけどをする恐れがあります。

給水するとき、必ず水槽を点検し、白い固形物（水あか）が着き始めたら“お手入れと保管”のページを参考にして白い固形物を取り除いてください。そのまま使い続けると機能しなくなります。
お手入れは、お客様の責任ですのでご注意ください。

ご使用上のお願い

吹出しノズルにさわらないでください。
手や頭などを近づけるとやけどの恐れがあります。特にお子様やご老人には注意してあげてください。

吹出しノズルや吸気口をふさがないでください。
紙や布などでふさぐと変形や故障の原因となります。

使用中、使用直後は持ち運ばないでください。
熱湯がこぼれ、やけどの恐れがあります。運転を停止し、本体が冷めてから移動してください。

吹出しノズルをはずしたまま使わないでください。
床をぬらしたり、やけどや故障の原因になります。

本体は水洗いしないでください。
水がかかると感電する恐れがあります。

倒したまま電源をいれないでください。
やけどや故障の原因になります。倒したときは差し込みプラグを抜いてください。

長時間使わないときは差し込みプラグを抜いてください。

おやすみのときは、加湿のしすぎにご注意ください。
お子様やお年寄り、ご病人、身体の不自由な方のおられるご家庭では、加湿のしすぎや、本体の取扱いなどについて、注意してあげてください。

ぬれた手で差し込みプラグを抜き差ししないでください。
感電の恐れがあります。

コードを引っ張らないでください。
差し込みプラグを持って抜かないと断線の原因になります。